

パンタナル通信

一般社団法人 南北米福地開発協会 会報 2018年2月1日 173号
世界平和地球村の建設と自然環境の保護



パクーの人工孵化に向け、優れた親魚を選び出す。



エビの塩水養殖研究のための水槽

パクーは、例年十二月から一月にかけて、繁殖シーズンを迎えます。レダ基地では、二〇一二年十二月三日、チャコ地方で初めてのパクー人工孵化に成功して以来、今季で六年目を迎えるました。一月十五日時点では、既に三十万匹の孵化を成し、養殖とバラグアイ川への稚魚放流とに向けて、順調に進行しています。

このプロジェクトは、国立アスンシオン大学獣医学科のマグノ教授の指導を受けて(本紙一一三号参照)、稚魚の養殖から始まり、人工孵化へと完全養殖の道を開きました。同教授が「私の最も優秀な学生」と呼んだ、中田実所長を中心とするレダ基地スタッフ。その献身的な取り組みにより、高度の投資を必要とする設備を用いることなく、人工孵化のノウハウを確立したのです。今季の孵化も、マグノ教授の不在時に着々と実行しました。同大学では、レダ基地において I.D タグを打った放流魚の追跡調査を進め、バラグアイ川におけるパクーの生態を解明しようとしています。

パクー養殖の基礎技術の習得を踏まえ、今季はエビの養殖研究に本格的に取り組みます。汽水域での成長が不可欠な種を、パンタナールの地下水で養殖しようと/or>するものです。二〇一六年にレダ基地で大学のインターーンシップ生として、その基礎研究を行い、卒業論文を書いた奥迫孝顕さん(本紙一五九号参照)が、夫人と一緒にレダに赴き、全面的な研究に取り組みます。また、私たちのバラグアイ法人と相互交換で、

レダ基地では



奈田氏(後列右)と中村氏(前列左)を見送る基地スタッフ。12月18日



生命力に満ちたパクーから卵を採取する。12月16日



牧童のシストさんと夫人。



カピバラランドの排水溝工事。1月6日



パクーの受精卵を孵化器に入れる。12月16日



アルバニアからエンテラさんがレダ基地を訪問。



カトルセ・デ・マジョ村を訪問。私たちが建築・寄贈した学校の前で。



完全防備のビクトルさん。



アキダバンに乗るエンテラさんを見送る。1月5日



開墾体験をするエンテラさん。



雌牛(右)が雄牛に求愛する。某年2月14日



ナンベイヒメウの雄(左)が雌に求愛。



自由に歩き回るレアたち。1月6日



昆虫の宝庫へ行こう！（1）



大セミ♂

パンタナールには何種類の虫がいるか？その正確な数は、誰も知らない。おそらく一万種を超えると推測されるが、数えることさえ無謀に思える。採った虫の名を調べようにも、膨大な数の種を網羅した図鑑はまだない。もしあなたが珍しい虫を見つければ、新種である可能性も十分にある。虫の大好きな永遠の少年少女たちにとって、夢のような世界、それがパンタナールだ。初回は、まず大小二種のセミを紹介しよう。

★**大セミ カメムシ目セミ科 Quesada gigas**
大セミというのは、もちろん正式な種名ではない。和名が不明、あるいはないので、こだけで使う仮の名である。

初めて出会ったときは、コンクリート電柱に止まっていた。体が黒っぽく大型なので、クマゼミの大親分かと思つた。この一匹と出



大セミ♂

鳴き声も大きい。
大セミは大関、クマゼミは小結格である。
ボ——ボ、ボ、ボ、ボ、ボ
と、遠くで誰かが笛を吹くような音色だが、抑揚はほとんどない。虫の音か、機械の音か、はじめは分らなかつた。鳴くのは夕方か早朝で、ややヒグランシの音色を想わせる。ある晩、至近距離でこのセミが鳴くのを聞いて、姿を確認し、「笛」の主を特定できた。それまで、地元民に「これは何の音？」と幾度もたずねたが、「セミ」とか「虫」と答えた人はいなかつた。セミに限らず、コオロギ、キリギリスなど、虫の声に意外と無関心な人々ばかりのようだ。

オスの成虫はメスと比べ、腹部が長く大きい。写真の個体は標準的なサイズだが、翅を含めると74mm。発音膜や共鳴室が大きいので、鳴き声が良く響くのだろう。日が沈み、夕闇が迫つて来ると、まずどこかで一匹が鳴き始める。すると誘われるようになるのは競争するように次から次へと鳴き出し、あたりの空間は「笛の音」で満たされる。これは日本のセミと同様で、鳴くのは、彼らの「婚活」なのだ。人の影と物音にはきわめて敏感で、普通に歩いて近づいたのではすぐに鳴き止み、ertzとどこかへ飛び去ってしまう。しかし静かに少しずつ接近し、長い竿と捕虫網を使えば、簡単に捕ることができ。大セミの他に、バッタ、チョウ、ガ、タガメ、クモなど、びっくりするほど大きい虫が、パンタナ

会つてから、木に止まっている大セミを容易に見つけられるようになった。ティオウゼミが横綱なら、大セミは大関、クマゼミは小結格である。

ルにはわんさといる。大物好きには魅力いっぱいの、昆虫観察の楽園だ。

★**小セミ カメムシ目セミ科 学名？**

これも、便宜上ここで呼ぶ仮の名である。和名、英名とも知らない。ご存知の方は教えて欲しい。声も知らないが、捕らえる

細い声で鳴く。
このセミは、とにかく小さい。写真の個体は、体長14mm、翅を



小セミ♂



小セミ♂

指の先端まで登ると、しきりに口ばしを皮膚に立てようとしないが、血を吸われるのにはいやだし、逆に何かを注入されたら危ないので、ここで実験は終りとする。（小田記）

下にいることがよくあるので、夜行性かも知れない。あるいは、日本のアブラゼミのように、昼も夜もなく活動しているのかも知れない。廊下をホウキで掃くと、ゴミの中にこの小セミが混じつていたりする。ある日、小セミを掌に乗せたら、指に向かつて歩いた。指を立てたら、指先まで登つて、チクツと指を刺した。腹が空いているのかもしれない、とその時は思った。その後別の小セミで何度も同じことを経験したので、これはどうも本能的行動らしい。セミが樹液を吸うために、口ばしをどのようにして草木に刺すか、このセミを自分の指に止まらせることによって、まじまじと観察することができる。

指の先端まで登ると、しきりに口ばしを皮膚に立てようとしないが、血を吸われるのにはいやだし、逆に何かを注入されたら危ないので、ここで実験は終りとする。（小田記）

第四期定時総会を開催、全議案を承認



挨拶する中田代表理事



第四期定時総会にて、中田欣宏代表理事（右）と総会参加者たち。（12月24日）

了しました。終期総会が開催され、報告の内容は事実に則り、適切であると認められました。この報告は、これまでの事業計画により、収支予算が説明され、これも同様に承認されました。引き続き第十五期事業計画（平成二十九年九月三十一日）と第十六期事業計画（平成三十一年十月三十一日）の事業計画が承認されました。

次いで総会議長の中田欣宏代表理事より、第四期（平成二十八年九月三十一日）の事業報告および決算報告がなされ、出席者の多数をもつて承認されました。引き続き第十五期事業計画（平成二十九年九月三十一日）と第十六期事業計画（平成三十一年十月三十一日）の事業計画が承認されました。この総会は、出席した会員数と委任状数を合わせた数が会員総数の過半数を超えて、本法人の最高決議権を有する総会として成立したことが確認されました。

十二月二十四日、午前十時より、神奈川県川崎市大山街道ふるさと館二階イベントホールにおいて、一般社団法人南北米福地開発協会の第四期定時総会が開催されました。まずはじめに戸石文夫理事により、この総会は、出席した会員数と委任状数を合わせた数が会員総数の過半数を超えて、本法人の最高決議権を有する総会として成立したことが確認されました。



野外講義（2017年4月8日青少年総合センター庭）

主催 一般社団法人南北米福地開発協会
共催 NPO法人地球の緑を守る会
● 「南北米福地開発協会」
● 「南米レダプロジェクト」
● 「地球環境問題の今とその方策」
● 高津啓洋「NPOレダ基地活動のレポート」
彦当法人理事
建設講師…柴沼邦
講師…岩崎ビル4F
溝口3-11-15
神奈川県川崎市高津区
電話：044-829-2821
FAX：044-829-2820
ゆうちょ銀行（旧一般会員会費納入）
記号10280 番号61349751
一般社団法人 南北米福地開発協会
Eメール：office@asd-nsa.com
ホームページ：asd-nsa.com

第十六回パンタナール一日特別研修会案内

お待たせしました。本年最初のワンディセミナーを、左記の要領で開催します。心弾む、春の真っただ中、ご家族や友人を誘うとても好い機会です。

会場 国立オリンピック記念青少年総合センター国際棟二階セミナー室（小田急線参宮橋駅徒歩七分）

日時 四月十四日（土）十時受付、五時終了予定

参加費 2000円（昼食を含む）

参加を希望される方は、応募用紙に必要事項をご記入の上、ファックスまたはメールで、下記の当法人事務局宛てお申し込みください。（応募用紙請求も）



名古屋市・河村寿美慧さん(77)から。

一般社団法人南北米福地開発協会 事務局

〒213-0001

神奈川県川崎市高津区

溝口3-11-15
岩崎ビル4F

電話：044-829-2821
FAX：044-829-2820

ゆうちょ銀行（旧一般会員会費納入）
記号10280 番号61349751
一般社団法人 南北米福地開発協会

Eメール：office@asd-nsa.com
ホームページ：asd-nsa.com

会員種別

- ♠会員一口1000円／月
- ♠特別会員一口1万円／月
- ♠法人会員一口1万円／月

※いずれも口数は申込者が申告

会費は、毎月の引き落とし方式です。
会費振替用口座 ゆうちょ銀行

00290-5-113072

加入者名：シャ）南北米福地開発協会

入会申し込みと同時に手続きをお願い申し上げます。それが確認でき次第、会員番号を確定し、ご案内いたします。

♥入会申込書は、左記の事務局にお申しつけください。ホームページから入手できます。

お便り募集



アカヘリタテハ

読者の皆様からのお便りを募集します。本紙記事へのご感想や提案、皆様個人やご家庭での歩み、あるいはグループや支部での活動と関連写真、イラストなどをお待ちしています。宛て先は、事務局 office@asd-nsa.com へお願いします。